

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和04年12月14日

計画の名称	富士吉田市「富士の麓の安全・安心計画」その2（防災・安全）														
計画の期間	令和05年度～令和05年度（1年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	富士吉田市														
計画の目標	南海トラフ巨大地震などの大災害に備え、住民の避難に資する社会資本の老朽化対策や事前防災・減災対策を一体的、総合的に実施し、安全安心な地域づくりを実現する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		23	A	23	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5年度当初		R5年度末
1	重要な管路施設の耐震化率を4.0%（R5年度当初）から5.0%（R5年度末）に増加させる。			
	重要な施設の耐震化率	4%	%	5%
	重要な管路施設のうち、耐震性を有する管路及び耐震化対策を施した管路の延長（km）/重要な管路の延長（km）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富士吉田 市	直接	富士吉田市	管渠（ 汚水）	改築	重要な管路施設耐震化（ 地震対策）	管路施設の耐震化	富士吉田市	■					23		-
		総合地震																	
											小計						23		
											合計						23		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	7				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	7				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	7				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					